

会 議 要 旨 書

会議名	第 21 期三鷹市立図書館協議会 第 13 回定例会
日 時	令和 5 年 1 月 19 日 (木) 午後 2 時
場 所	三鷹市立三鷹図書館 (本館) 第 1 集会室
出席委員 (9 人)	松本直樹 小谷奈保子 山下政一 松田秀穂 土屋菜々 倉田清子 間部豊 横山和男 梅林愛子 (敬称略)
欠席委員 (3 人)	福島健明 並木茂男 大塚敦子
行政職員 (5 人)	三鷹市立三鷹図書館館長 大地好行 図書館サービス係長 池上真理子 管理係長 榛澤孝 管理係主任 山崎肇 管理係主事 岩崎祐美
会議の公開・ 非公開	公開
傍聴人数	0 人
<p>【議事】</p> <p>1 前回の協議内容の確認について 修正なし。</p> <p>2 行政報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大地館長 配付資料「図書館協議会行政実績・予定報告 (11 月 17 日～1 月 18 日)」に沿って説明 ・A 委員 ティーンズ向け講習会の参加者や講師、内容はどのようなものか。 ・大地館長 10 代の方が対象で民間の講師を招いた。ソフトウェアを使用して動画を作成しアップロードするというもので参加者は少なかった。 ・B 委員 ティーンズ向け講習会は図書館でやるべきものなのか。 ・大地館長 ティーンズの方に図書館に来ていただくきっかけとなる一つの方法である。 ・C 委員 おはなし会 (3 歳以上向け) の人数が多いがその理由は。 ・池上図書館サービス係長 当日おはなし会を実施した全館分を合計して記載している。 ・A 委員 おはなし会のコロナ対策はどのようになっているか。 ・大地館長 事前予約制で人数制限を設け、距離を取って実施している。 <p>3 今期の提言にかかる検討について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A 委員 「第 21 期三鷹市立図書館協議会提言に向けて」に沿って説明。 <ul style="list-style-type: none"> (1) 提言の時期 令和 5 年 6 月 (2) テーマ 「より多くの市民に利用してもらうためにできること」 「市民利用の活用化を目指して」 	

(3) 議論の方法

「利用者の視点」

「蔵書の視点」

「プログラムの視点」

(4) 取りまとめ方法

「発散的な議論を盛り込む」

「序列を設け優先順位をつける」

「議論を深めて必要なものを厳選する」

- ・ A委員 提言のとりまとめ方法について意見を挙げて欲しい。
- ・ B委員 様々な議論を盛り込んでおいて図書館側で予算の範囲で取捨選択するのが良いのでは。
- ・ A委員 B委員の提案を踏まえ、意見を選択せずにすべてを提示する。

1 利用者の視点から

- ・ A委員 今回の提言は図書館未利用者と時々利用する方を対象とする。
- ・ A委員 図書館空白地域の利用者登録率が低いこと、他市の図書館を利用する方もいること、市民の図書館へのアクセスは徒歩か自転車であることといったことが統計データに現れている。
- ・ C委員 交通網の点から大沢地区では乗り合いタクシーが導入されている。事前予約制で乗降ポイントが多いのが特徴。実証実験のため西部図書館の乗降ポイントの利用実績が判明したらお知らせする。
- ・ C委員 学級文庫についてはどうなっているか。
- ・ 大地館長 配送できるよう努力はしている。
- ・ C委員 調布市では配達サービスにおいて配達ボランティアがうまく機能しているが、配達ボランティアの方に学校図書館に図書を配達してくれるとありがたい。
- ・ 大地館長 学級文庫も本来はコストを掛ける必要のあるものであり、配達ボランティアは本来同様なものであると考えている。
- ・ C委員 学級文庫の必要性について学校の先生に話すとタブレット端末を使った授業を行うには学級文庫は必要という回答があった。
- ・ 大地館長 学級文庫は必要であると考えている。学校の現場では必要であるという認識である。
- ・ D委員 三鷹市では学校三部制を導入する予定である。一部は学校の時間、二部は放課後の時間、三部はワークショップなど大人が利用する時間になる。三部の時間は大人が利用するので学校図書館を図書の受取場所に利用したらどうか。
- ・ 大地館長 学校図書館は図書の予約資料の受取場所の一部として検討する余地はあるが課題はある。
- ・ A委員 無人での予約資料の受取は可能か。
- ・ E委員 ロッカーを使って予約資料の受取をしている図書館もある。
- ・ D委員 ロッカーの管理は誰が行うのか。
- ・ 大地館長 職員が対応する。

- ・F委員 予約資料の受取ロッカーを図書館空白地域に設置すれば利用が増えるのではないかと。ロッカーは自前で用意するより民間事業者と共有した方がコストは少なく済む。
- ・D委員 コンビニ受取や置き配出来たら良いと思う。
- ・G委員 民間のロッカーの開錠はメールで受取BOXの場所や暗証番号が送られ、それに基づいて開錠するのか。
- ・D委員 その通り。
- ・F委員 配達サービスを使うよりロッカーでの受取の方が使いやすい。
- ・D委員 コミュニティセンターとの連携も受取窓口になれば利便性が高まる。
- ・A委員 受取に行くだけではなく返却も行うのでは。
- ・E委員 受取窓口や返却窓口も増強の方向にあると思う。

2. 蔵書の視点から

- ・B委員 所蔵から10年を経過した図書について保存または廃棄を判断するために職員のノウハウの引継ぎが必要ではないか。
- ・A委員 調布市では専門職採用のためノウハウの蓄積が進んでいる。
- ・大地館長 三鷹市は一般職採用のため、定期的な人事異動もあり職員のノウハウの蓄積が少なく引継ぎが難しい。
- ・B委員 図書館職員が人事異動のサイクルで何か所か他の職場を経験したうえで、図書館に戻ってきた方が良いのでは。
- ・大地館長 市役所では色々な職場を経験した職員の方が視点は広くなり図書館に戻ってきた時には広い視野で選書が出来るようになるのは確かではあるが、戻ってこれるかは分からない。
- ・B委員 図書館勤務経験のある職員を再任用で採用するのはどうか。
- ・大地館長 再任用職員制度も人事制度の一環であるため図書館に配置されるか保証はないが、それも一つの方法である。
- ・A委員 専門職としてノウハウの引継ぎが可能なような人事システムが必要ではないか。
- ・F委員 人事制度を変えるのは難しいと思うが、ノウハウの文書化や共有は可能であり、新人でもベテランでも一定の品質を保てる図書館が作れると思う。
- ・A委員 F委員の提案の方がより現実的である。
- ・F委員 他市の選書や除籍の方法を参考にしながら収集基準や収集方針に反映させるのも良い。
- ・F委員 今後の選書の方法としてタイトルを増やすか各館が必要なものを購入しニーズに応えどちらの方向を目指すか検討しているが、前者の意見の方が多い。
- ・A委員 人気作家の予約資料の提供まで最大どのくらいの日時がかかるか。
- ・大地館長 人気作家の資料だと約2年かかることもある。
- ・A委員 複本は最大何冊まで購入できるか。
- ・大地館長 基本的には各館2冊まで、全館で10冊までが上限の目安である。購入の際、全館で3冊以上選書されるとその必要性について選書会で検討することになっている。
- ・A委員 予約資料の受取まで時間がかかると忘れる利用者も多いと思う。
- ・大地館長 資料の予約は三鷹市だけではなく、調布市等にも予約を入れ一番早く提供されたもの

だけ借り、他の分の予約資料は放置するといった問題もある。

- ・A委員 予約の放置といった問題は何とかならないか。取り置き期間の7日間放置された間、予約資料の貸出が図書が出来なくなる。
- ・F委員 予約件数の多い図書は取り置き期間を短くするといったことは検討出来ないか。
- ・大地館長 「人気本」の定義づけは難しいため現状行っていない。
- ・B委員 図書館の屋外に予約図書の受取ロッカーを設置し、24時間利用可能にすれば取り置き期間を短くしても良いのではないか。
- ・E委員 予約資料の受取ロッカーでは図書館側が回収する時間のロスが出るのではないか。
- ・F委員 ブックポストの数を増やしそこを巡回すれば良いのでは。
- ・F委員 職員間で収集基準・収集方針に疑問点があれば意見聴取をして話し合えば良い。
- ・大地館長 前回収集基準・収集方針を改定してから5～6年経過するので検討の余地がある。
- ・A委員 収集方針で「バランスよく収集する」とあるが具体的に書いていなので我々はどのように考えれば良いか。
- ・H委員 職員の意見が反映された明確な収集基準・収集方針を定めるべきでは。
- ・大地館長 期限を区切って収集基準・収集方針を見直していくようにしても良いかもしれない。
- ・A委員 収集基準・収集方針は公開されているか。
- ・大地館長 公開されている。

3 プログラムの視点

前回行ったワークショップで意見を挙げたものの中で補足が必要なものの説明を行った。

- ・A委員 文書化するのは難しいため、項目の列挙か四空間モデルに落とし込むといった方法で考えている。自分が4月までに提言案を作成する。他に提案や意見があれば2月10日まで事務局宛にメールを送って欲しい。

4 その他

(1) 視察について

令和5年2月16日に杉並区立中央図書館へ行く旨を報告

後日、視察に関する通知を送付する

(2) 次回の図書館協議会開催について

令和5年4月20日（木）午後2時から三鷹図書館第一集会室で開催